

作成日：2024年11月7日 第2版

胃がんの本態解明およびバイオマーカー・治療標的の探索  
病理 FFPE ブロックを用いたプロテオーム解析

## 1. 研究の対象

1970年1月～2024年8月に四国がんセンターで胃がんの治療を受け病理診断の目的で病理ブロックを作製された方

## 2. 研究目的・方法

研究目的：胃がんの発生や進展に関わる分子機構を解明し、バイオマーカーおよび治療標的を同定することが目的です。

研究方法：四国がんセンターにて保管された病理ブロックを用います。国立がん研究センターにて試料調整を行い、熊本大学にてプロテオーム解析を行います。その後、データ解析は国立がん研究センターにて行います。

研究実施期間：研究許可日～2028年3月31日

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

四国がんセンター病理科に保管され、診断のための用途がなくなった病理 FFPE ブロックを使用します。性別、年齢（登録時）、病名、組織型、病期（TNM分類）、家族歴、喫煙歴、前治療歴、臨床検査値、画像、バイオマーカーなどを対象にします。

## 4. 試料・情報の授受・公表

共同研究機関には、病理 FFPE ブロックやペプチド・タンパク質を郵送で提供します。情報は電子的配信等を用いて提供します。対応表は四国がんセンターの病理医が保管・管理をします。研究結果は論文・学会等で公開し、学術的データベースへの登録する可能性があります。本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）公式ホームページ等にて情報公開いたします。

・国立がん研究センターが参加する研究に関する公開情報

[https://www.ncc.go.jp/jp/about/research\\_promotion/study/zisshi.html](https://www.ncc.go.jp/jp/about/research_promotion/study/zisshi.html)

## 5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター	希少がん研究分野	近藤格（研究代表者）
	希少がん研究分野	野口玲
	希少がん研究分野	大崎珠理亜
四国がんセンター	病理科	寺本典弘（研究責任者）
熊本大学大学院生命科学研究部	微生物薬学分野	大槻純男（研究責任者）

## 6. 研究管理体制

この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

寺本典弘

四国がんセンター病理科

〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160 番

TEL : 089-999-1111